

事業所名：グループホーム たちばな

作成日：平成 29 年 12 月 30 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスの意義をと理念の共有し、さらに実践につなげる必要がある。	当法人の「たちばな運営方針」を理解し、職員間で共有を深める。	朝礼時に「たちばな運営方針」に掲げている当法人の理念を唱和して共有し、各個人が日々の目標を意識し、入居者様を支援する。	12 ヶ月
2	26	入居者様の現状および家族様の要望に即した介護計画の作成についてさらなるアセスメントの分析にて短期長期の目標達成の設定が必要である。	入居者様の現状、家族様の要望に即した介護計画とモニタリングが必要である。	入居者様および家族様との担当者会議にて課題分析し、家族様の要望に沿った介護計画の目標設定をおこない支援をおこなっていく。	3 ヶ月
3	33	終末期ケアに対する職員の知識を深める必要がある。	職員間で終末期ケアについて話し合い、理解を深め、体制強化を図る。	関連施設での勉強会を設けて、終末期のケアや急変時の対応を学び、知識を深める。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月